

ファザーリング全国フォーラムinおおいた 開催されました

2017年6月16日(金)・17日(土)ホルトホール大分で開催されたファザーリング全国フォーラムinおおいたへ開催されました。開催初日の開会式では、広瀬県知事をはじめ佐藤市長他、経済団体・行政の7名が県内の企業や団体に「イクボス」の輪が広がるようにとおおいたイクボス共同宣言をされました。大分県主催の分科会では、「働き方改革」のすゝめ～イクボスが進める！男の働き方改革～と題して、元祖イクボスでファザーリングジャパン理事の川島高之氏の基調講演が行われました。現在、九州の男性は妻の7分の1しか家事をしていないというデータがあり、仕事と生活の両立ができるよう、男性の働き方改革が求められているそうです。そこで、男性の働き方改革に必要なのが、イクボスです！イクボスとは、部下や次世代と、社会を育てるボスのことで、上司・経営者・管理職で以下を満たしている必要があるそうです。

- ①部下の私生活とキャリアを応援
- ②自らも、ワークライフバランスを満喫
- ③組織の目標(利益等)達成に強い責任感

女性の活躍のためには、イクボスの存在は不可欠な存在だと言われていました。

また、働き方改革が求められる理由としては、これからの企業での主力選手は制約社員(働く場所や時間に制約のある社員)になりつつあるからだそうです。近い将来、制約社員の占める割合は7割となることが考えられ「戦力外通告できない」時代になってきており、男性正社員が失いかけている市場対応力をダイバーシティ組織が頼って再構築しなくてはなりません。その時に全員が活躍できるような職場であれば、業績やサービスの質など組織の成果が高まっているので、仕事と私生活の両立が可能な職場になるとのことでした。

現に川島さんのいた会社では3年間で効果が出ており、「ワークライフバランスは、福利厚生ではなく戦略！まずは、ボス自身が覚悟を持つことが大切」と最後にまとめられていました。

その後、大分のワークライフバランス推進優良企業表彰を受けた株式会社日豊ケアサービスと株式会社大分銀行の取組みが発表されました。株式会社日豊ケアサービスでは働き方改革により離職率を大幅に減らすことができた事例を株式会社大分銀行では女性の支店長代理以上の役職者が増加した事例を発表されました。分かりやすく具体的な取り組み事例紹介により、他の企業も働き方改革について取り組みが推進されるのではと感じました。



目指せ“子育て満足度日本一”
大分から発信！父親の笑顔、母親の笑顔、
子どもの笑顔が社会を変える

ファザーリング 全国フォーラム





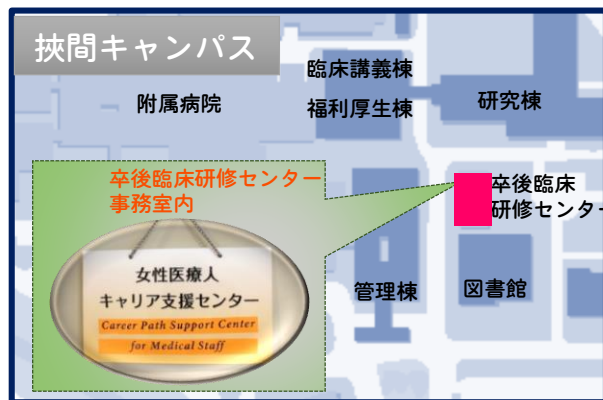
**in
おおいた**

◎日程：平成29年6月16日(金)・17日(土)
◎会場：ホルトホール大分(大分県大分市金池南1-5-1)

センター事務室が 移転6ヶ月が過ぎました

2017年4月3日(月)より大分大学挟間キャンパス福利厚生棟教職員休養室内から卒後臨床研修センター事務室内に、女性医療人キャリア支援センターの事務室を移動しました。今まで通り、就業・休業・復帰等の相談窓口として、情報収集の場として、より多くの方に知っていただき、集まっていただけるよう努めてまいります。相談場所もごさいますので、お気軽にお越しください。皆様のお越しお待ちしております。内線番号・メールアドレスは、変更ありませんので、そのままご連絡いただけます。

女性医療人キャリア支援センター アクセスマップ



お知らせ

11月24日(金)17:15よりER棟4階大会議室にてプレパバママサロンが開催されます!!
1回目の9月13日(水)に参加された方も再度参加できますので、是非お越しください!